

次世代省エネ建材の実証支援事業

断熱パネルや蓄熱・窓・調湿建材等によるリフォームを支援

概要

既存住宅の省エネ改修の促進が期待される工期短縮が可能な高性能断熱材や、快適性向上にも資する蓄熱・調湿建材などの次世代省エネ建材の効果の実証を支援する制度です。

対象となる改修方法は「断熱パネル等での改修(内張り断熱)」と「外張り断熱工法等での改修(外張り断熱)」ならびに「すべての窓の外窓を用いた改修」となります。

これだけお得です

断熱パネル等での改修 (内張り断熱)

補助率	補助対象経費の1/2以内	
補助金の上限額	戸建住宅	200万円/戸
	集合住宅	125万円/戸
補助金の下限額	戸建住宅	20万円/戸
	集合住宅	

外張り断熱工法等での改修 (外張り断熱工法)

補助率	補助対象経費の1/2以内	
補助金の上限額	400万円/戸(1~4地域) 300万円/戸(5~8地域)	

窓断熱

補助率	補助対象経費の1/2以内	
補助金の上限額	150万円/戸 ※外窓と任意製品を併用して改修する場合は 200万円/戸	

このような事業が対象です

断熱パネル等での改修
＜戸建住宅、集合住宅＞

- ▶ 施工性を向上させるため断熱材と下地材等が一体となった断熱パネルや、快適性向上にも資する蓄熱蓄熱建材を導入する改修方法
- ・ 本事業に登録された製品を導入すること
- ・ 断熱パネル、蓄熱蓄熱建材のいずれかを必ず導入すること
- ・ 断熱材、防災ガラス窓、窓、玄関ドア、調湿建材の改修は任意とし、上記の必須製品と同時に行うこと
- ・ 断熱パネルは、施工範囲に居室を含むこと。また、その居室の床・壁・天井の少なくとも1部位について、外気に接する前面を改修すること
- ▶ 補助対象製品
改修が必須の製品：断熱パネル、蓄熱蓄熱建材
改修が任意の製品：断熱材、防災ガラス窓、窓、玄関ドア、調湿建材

外張り断熱工法等での改修
＜戸建住宅＞

- ▶ 外張り断熱工法等で住宅の外壁等を改修し、住宅全体の断熱性能を向上させる改修方法
- ・ 規定の外皮性能を満たせば導入製品は問わない
- ・ 原則、既存構造材を撤去せずに施工すること
- ・ 外気に接する外壁すべてを外張り断熱工法等で改修すること
- ・ 改修後、定められた期間に効果測定を行うこと 等
- ▶ 補助対象製品
- ・ 改修に用いる断熱材及び窓・玄関ドア等の開口部材
- ・ 本事業に登録されている製品
- ・ 高効率換気システム

2023年2月末時点の情報で、
内容が変更になる場合があります。

制度の
詳細

一般社団法人環境共創イニシアチブ
<https://sii.or.jp/>

